

東日本リエゾンカンファレンス2017 in 弘前

研究・事例発表

日時：平成29年9月15日（金）9時30分～12時20分

場所：国立大学法人弘前大学 コラボ弘大8階 八甲田ホール

次第

開会挨拶

1:PBL 科目における「庄内柿」販売増大策の検討

山口泰史（東北公益文科大学）

2:青森県の課題と特徴を踏まえた弘前大学の雇用に関する取り組み

○工藤裕介・上平好弘・内山大史（弘前大学）

3:子どものキャリア発達を促す地域デジタルマップ作成

～小学校・大学・PTA・町内会・商工会等との連携を通じて～

○渡部芳栄・宇佐美誠史・富澤浩樹（岩手県立大学）

4:多能工型研究支援人材育成コンソーシアムにおける職能と業績の相関について

伊藤正実（群馬大学）

【休憩】

5:クラウドファンディングによる地域活性化の可能性と課題

-青森県のアグリビジネスを事例に-

熊田憲・○小杉雅俊（弘前大学）

6:地域金融機関の事業創出支援活動に関する研究

○三條大輔・小野浩幸・柊紫乃・高澤由美（山形大学）

7:ネットビックスプラス

～秋田・岩手・青森の北東北三銀行三大学連携でつなぐ産学官金の取り組みについて～

○山科則之・三上夫美加（弘前大学）伊藤 慎一・佐藤 雄介（秋田大学）

小川薫・貫洞義一（岩手大学）

8:全国横断ネットワークによるリエゾン

～金融、CVC、アクセラレーターの役割～

荒磯恒久（北海道職業能力開発大学校）